

令和4年度 地域包括ケアにおける在宅療養支援研修 実施要項

目的：患者が住み慣れた地域で在宅療養を継続するために必要な医療やケアを調整し、療養生活の安全と安心を支援する在宅療養支援には、病棟-外来-地域の切れ目ない支援体制が必要不可欠である。また、切れ目ない医療・介護の連携を推進するためには、外来看護の機能拡充は非常に重要となる。そこで、在宅療養支援に関する最新の動向や、外来機能を強化した先駆的事例等を学び、今後の病院（病棟・外来）、地域における取り組みへの示唆を得ることを目的とする。

日時：令和4年11月29日(火) 13:00～16:30（受付 12:40～12:55）

場所：公益社団法人山梨県看護協会 看護教育研修センター 3階 大研修室

〒400-0807 甲府市東光寺 2-25-1 TEL 055-225-3035

ハイブリッド形式（Zoom）

*新型コロナウイルスの感染拡大状況により変更になる場合がある。

対象者・定員：在宅療養支援に関わる看護職 会場参加（40名）Web参加（60名程度）

受講料：会員 3,000円 非会員 6,000円

*納入方法については、受講決定通知で連絡する。

申込締切：令和4年10月3日(月)

プログラム

日時	内容	講師(敬称略)
11月29日 (火)	「講義・演習」 講義1 13:10～14:30 住み慣れた地域で“暮らす”、そして“生ききる”に伴走する看護 ～外来機能に連動した外来看護・療養支援のあり方を考える～	在宅ケア移行支援研究所 宇都宮宏子オフィス 宇都宮 宏子
13:00 ～ 16:30	講義2 14:30～15:00 山梨県の外来における在宅療養支援の現状 ～外来研究のこれまでの取り組みから～	山梨県立大学 看護学部 教授 泉宗 美恵
※終了時間は前後することがあります。	休憩 15:00～15:10 演習 15:10～16:00 グループワーク：在宅療養支援の現状と課題 全体発表とまとめ 16:00～16:30	

【問い合わせ先】 〒400-0807 甲府市東光寺 2-25-1

公益社団法人山梨県看護協会 鈴木・功刀

TEL：055-225-3035 FAX：055-222-5988

E-mail：h-support-c@yna.or.jp